



ポレポレ

図書日より

城中図書館へようこそ 7号 2026年2月

(*ポレポレとは、スワヒリ語でゆっくりゆっくりという意味です。) 城山中学校

学校司書 中島順子



3年生の皆さま ご卒業おめでとうございます

焦らず、諦めないで、あなたの道を一步一步歩いていけることを願っています☆
あなたの大切な一冊と出会えますように! ・皆さまの未来に幸多かれ♥



中学生・高校生が心に響いたことばとそのエピソード

「私の折々のことばコンテスト2025」

(朝日新聞 2026年1月6日発表)

◎～朝日新聞社賞～◎

【中学部門】

さいたま市 山川明華さん(中学2年生)

★「こだまでしょうか、いいえ、だれでも。」 =父(金子みずぐ「こだまでしょうか」から)
・最近うまくいかず、不満の言葉があふれ出てくる。そんな私に父が言った。小学校の頃音読した詩だ。心がちくりとした。相手を思いやる言葉をどれだけかけてきたらろうか。
明日から笑顔であいさつしよう。

こだまでしょうか 金子みずぐ

「遊ぼう」っていうと
「遊ぼう」っていう。

「馬鹿」っていうと
「馬鹿」っていう。

「もう遊ばない」っていうと
「遊ばない」っていう。

そうして あとで
さみしくなって、

「ごめんね」っていうと
「ごめんね」っていう。

こだまでしょうか、
いいえ、誰でも。

(日本語を味わう名詩入門2)

*「こだま」とは、向かい合った人を、「丸ごと認めて受け入れる」 “あなたと私” というまなざしの優しい行為です。

だから、優しいという漢字は、「憂い」のとなりに人がよりそってこだましている、にんべんに憂い、「優しい」と書くのです。(矢崎節夫・解説)





♥ 城山中学校・図書館メモリー ♥



8年前に前 PTA 会長の小澤さんと現会長の小高さんがクスノキから城中図書館のために本棚を作ってくださいました！今もクスノキの良い香りに癒されています♥



ボランティアさん制作のイス、イスカバー。
恐竜、マスコット、季節の飾りの数々♪

お昼休みの情景★ボランティアさんが 10 分前に開館、整頓後に閉館。夏は冷房、冬はストーブをつけて温めて、居心地良くして頂いています♥ 日々30人以上の生徒が利用しています！



年3回の一斉作業。新着図書を長くキレイに使えるように装備していただきます。



年5回、1年～3年、5組へ朝の読み聞かせの取り組みが15年以上行われています。生徒の皆さん良く聞いてくださり、ボランティアさんの励みになっています。

図書ボランティアの皆様、今年度も大変お世話になりました(人▽`)☆